

にぎわい通信

会員だより

平成28年度5月号「にぎわい通信」196号を発行いたしましたので、ご案内いたします。

ネットワーク会員への活動支援の募集

「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」会員の皆様が取り組んでいる「みなとを中心とした新しい試み等があるイベント・活動及び大規模地震等の災害に備えたりダンダンシー機能の向上のための取組活動」への活動支援を今年度も実施しております。

申請書等の提出期限は平成28年5月20日(金)となります。

詳しくは、事務局までお問い合わせください。

「富山湾シンポジウム」を開催

平成28年3月5日(土)富山県富山市の北日本新聞ホールにおいて「富山湾シンポジウム～富山湾。海・みなと・ビーチの可能性～」が開催されました。



このシンポジウムは、伏木富山港の位置する富山湾が2014年10月、ユネスコが支援する「世界で最も美しい湾クラブ」へ加盟したことを受け、富山湾の魅力や利活用の可能性について議論し、情報発信することを目的として、国・美しい富山湾クラブ・関係自治体等の連携により開催し、約250名が聴講しました。

当日は、「世界で最も美しい富山湾」ロゴマークの表彰式が行われ、続いてNPO法人日本ビーチ文化振興協会理事長の朝日健太郎氏より、「美しい海岸・元気なビーチ」と題して基調講演をいただきました。

また、パネルディスカッションでは、各分野の有識者をパネリストに迎え、環境、クルーズ、市民・女性、利活用等の観点から、富山湾の可能性について活発な議論が交わされました。



基調講演の様子(朝日健太郎氏)



パネルディスカッションの様子

定期周遊型クルーズの運航～本州日本海側では初～

平成28年7月から9月にイタリアの大手クルーズ会社「コスタクルーズ」が大型クルーズ客船「コスタ・ビクトリア」(全長310m、7万5千トン)により、本州日本海側では初の定期周遊型クルーズを10回運航する予定です。



石川県
金沢市

5泊6日で金沢港、博多港、境港、舞鶴港、釜山港に寄港します。

金沢港では、北陸新幹線と組み合わせたレール・アンド・クルーズにより首都圏等の広域から集客を図り、来年以降金沢港発着クルーズが定着することが期待されています。



コスタ・ビクトリア
船籍 イタリア
総トン数 75,166トン
乗客定員 1,928名

【編集者・お問い合わせ先】

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク事務局
国土交通省 北陸地方整備局
港湾空港部 港湾物流企画室
TEL: 025-370-6606 FAX: 025-280-8783